

「健康事業所宣言」で
健康経営を全力でサポート
〈協会けんぽ三重支部〉

協会けんぽ三重支部では、「健康事業所宣言」に参加いただいている企業に対し、従業員の健康維持・増進の取組のサポートを行っています。従業員の健康課題を把握できる事業所カルテや、自社の取組状況を健康経営優良法人の認定条件と比較できる健康経営度レポートの提供等、様々な取組を行っています。

また、「健康事業所宣言」に参加することで、「三重とこわか健康経営カンパニー認定制度」への申込手続きが不要になります。

令和4年度の認定を目指す
ならば、3月末までにぜひ
エントリーを！



▲健康事業所宣言
ホームページ



LINEによる
健康マイレージ事業を実施
〈伊賀市〉

伊賀市では、LINE を使ってマイレージ事業を実施しました。今年度はのべ1000名以上の方に参加してもらいました！

月1～2回、LINEのトーク機能で5分間の健康情報番組「いが忍にん健康プロジェクト」の配信案内や、健康情報を発信しました。



みえ健康経営推進キャンペーン
を開催

〈伊勢新聞社〉

平成30年度から毎年、みえ健康経営推進キャンペーンを開催しています。今年度は紙面で健康経営に関する情報や健康経営実践企業の紹介をしたほか、健康経営コンソーシアム会議では、専門家の講演や、県内で健康経営に取り組む企業の事例発表などを行いました。

三重県からのお知らせ

三重とこわか健康経営カンパニー2022

健康経営の取組は、従業員の健康増進、組織の活性化・生産性の向上につながります。認定を受けると、認定証の交付や認定マークの提供、取組を加速させるための補助金などのメリットもあります。

※令和3年度認定企業の皆さんも、
令和4年度認定のため、令和4年
5月末までに実績報告が必要です。



▲実績報告様式、
制度の詳細

「こころつなぐSNS相談みえ」

新型コロナウイルス感染症の影響により、心身の健康問題、経済・生活問題等が重なり自殺リスクが高まっている状況をふまえ、若年層に身近なツールであるSNS(LINE)を活用し、様々なこころの悩みに応じることのできる相談窓口を設置しています。つらい、逃げたいと思ったら、一人で悩まず気軽にご相談ください。



▲相談はこちらから

三重とこわか健康マイレージ事業

県民の皆さんが市町の健康づくりメニューへ参加し、ポイントを貯めることで「三重とこわか健康応援カード」を獲得できるマイレージ事業における、「特典協力店」「取組協力事業所」を募集しています！

現在、1200を超える企業の皆さんにご協力をいただいています。



▲事業の詳細

健康野菜たっぷりグランプリ
(ベジ-1グランプリ)

成人の野菜摂取量の目標は一日あたり350g。日本人の平均摂取量(約280g)にもう一皿(約70g)加えた量に相当します。

野菜不足解消に向けて、野菜をたっぷり使った栄養バランスの取れたお弁当レシピを紹介しています。



▲レシピ等



▲+70gの野菜で食生活を見直そう！
(スマート・ライフ・プロジェクトHP)



とこわか県民健康 news
Vol.2

発行日：令和4(2022)年2月
発行：三重県医療保健部健康推進課



三重とこわか県民健康会議
会長あいさつ 三重県知事 一見勝之



平素より本県の保健医療行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響やデジタルトランスフォーメーション推進の流れを受け、ここ数年で生活習慣が大きく変化しています。心身の健康への影響が懸念される一方で、健康への関心が高まり、健康づくりに取り組んでいる県民の皆さんは増加しています。

私は、「人生100年時代」と言われる中、健康は何より大事な財産であると考えています。昨年9月に三重県知事に就任して早々、「三重とこわか健康経営大賞」受賞企業の皆さんを表彰しました。本誌では、同大賞の受賞企業の皆さんを中心に、本県において進められている健康づくりの取組をご紹介しますので、ご参考としていただければ幸いです。

三重とこわか県民健康会議構成員の皆さんにおかれましては、保健医療や健康づくり、福祉および教育の関係団体、保険者、経済団体、報道機関、学識経験者、行政機関、それぞれのお立場で、引き続き、本県における健康づくりに取り組む気運の醸成を図っていくことに、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



三重とこわか健康立県宣言

私たちは、人生100年時代の到来を見据え、「誰もが健康的に暮らせる“とこわか三重”」の実現に向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

- と 特定健診・がん検診等受診率向上に取り組めます
- こ こころの健康づくりに取り組めます
- わ 「輪」、「つながり」を大切にします
- か 身体(からだ)づくりのために望ましい食習慣と運動習慣に取り組めます



「三重とこわか健康経営大賞2021」として7社を表彰

令和3年10月

受賞者の皆様からの
メッセージや評価項目に沿った
先行事例を
ご紹介



【中小規模法人】
イケダアクト株式会社
(鈴鹿市、建設業)

- ・全従業員に対する健康習慣アンケートの結果をデータやグラフで見える化し、それに基づいて取組を決定しています。
- ・就労時間内に受診スケジュールを調整し、定期健診や特定保健指導の実施率が100%となっています。
- ・チーム対抗で健康づくりイベントを実施したり、「健康増進だより」の個人配布と社内掲示を毎月行ったりすることで、健康に興味を持つ従業員を増やし、取組意欲の向上を図っています。



大賞受賞者の取組を
動画でご覧いただけます!

※CBC放送「チャント!」内
「よしお兄さんのもっと
パパにみえてきましたね」



【大規模法人】
**富士フィルムマニファクチャリング株式会社
鈴鹿事業所** (鈴鹿市、製造業)

- ・健康的な生活習慣に向けて、従業員が取り組みやすい運動、飲酒、睡眠等に関する「7つの健康行動」を制定し、取組の実践度を定期的に確認しています。
- ・各種健(検)診について、受診しない理由の分析や組織別受診率の公表、当日未受診者に対する代替健(検)診の設定など、様々な取組によって高い受診率を達成しています。
- ・産業医をはじめ全員が女性医療スタッフで構成される健康推進室を常設し、従業員一人ひとりに寄り添った取組を進めています。



健康推進室



【中小規模法人】
株式会社伊藤工作所 (尾鷲市、製造業)

- ・PET、CTがん検診にかかる費用を全額補助し、要精密検査者に対して個別に受診を促すとともに初期費用を会社負担とするなど、受診勧奨に取り組んでいます。
- ・運動推進・禁煙・適度な飲酒などの目標達成に向けてインセンティブを付与した社内イベントを実施し、生活習慣の改善を図っています。
- ・毎月全従業員に健康に関するチラシの配布や、健康教室の開催を行っています。



健康教室



【大規模法人】
住友電装株式会社 (四日市市、製造業)

- ・コロナ禍でも従業員の健康づくりを促せるよう、オンラインコミュニティを設置し、トレーニングメニューの紹介や「正月太り解消チャレンジ」を実施しています。
- ・自社のアスリート社員と食堂運営委託先が協業し、ヘルシーメニューを開発・提供し、従業員へレシピも展開しています。
- ・参加者と応援団とで完全禁煙をめざす「禁煙ダービー」を開催し、禁煙達成者は7割を超えました。

写真			
禁煙挑戦者	キンエモン	Michi3	ランムー
受診歴 1日に吸っていた本数	19年 10本	20年 10本	23年 12本
禁煙への覚悟込み	アイコス本体を売却	完全達成!	とにかくやってみる。 そしてやめる!
禁煙継続実績	9/14 9/15 9/16 9/17 9/18 9/19 9/20 9/21 9/22	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	× × × × × × ○ ○ ×

禁煙ダービーレース速報シート



【中小規模法人】
株式会社大島水道 (桑名市、水道業)

- ・自社の取組を積極的に情報発信し、健康経営の普及啓発に貢献するとともに、社員のモチベーションアップを図っています。
- ・毎月季節に合った健康情報誌「けんこうレポート」を自社作成し、給料と一緒に配布することで、家族への波及効果を図っています。
- ・社員のスケジュール管理を徹底し、創業以来、法定外労働を発生させていません。



三重テレビ放送
「県政だよりみえ」での情報発信



【大規模法人】
明治安田生命保険相互会社四日市支社 (四日市市、保険業)

- ・本社の取組を効果的に活用できるよう工夫し、支社独自の取組を推進し、定期健診結果に基づく支社の健康指数を向上させています。
- ・定期健診の受診状況をタイムリーに管理するとともに、各種健(検)診受診率を社内の組織評価として反映しています。
- ・コロナ禍で一体感の希薄が懸念される中、労使一体で社員のモチベーションアップに向けた様々な取組を実施し、コミュニケーションの促進を図っています。

2020年度健康診断受診率				
営業所	対象者	受診者	受診率	未受診者
○	51	51	100.0%	0
●	32	30	93.8%	2
◆	27	27	100.0%	0
□	37	37	100.0%	0
◇	27	22	81.5%	5
▲	34	34	100.0%	0

受診状況を管理



【中小規模法人】
新成運輸株式会社 (四日市市、運輸業)

- ・従業員の健康管理が特に求められている運輸業において、積極的に取組を進めています。
- ・毎月テーマを設け、全従業員に対して部署ごとに健康増進講座を開催するなど、社員への健康教育が充実しています。
- ・不妊治療を受けている従業員に特別な配慮を行っています。



健康増進講座



知事から表彰状授与



知事祝辞・受賞者謝辞

審査員(三重とこわか県民健康会議幹事会構成員)からの審査コメント

13名の県民健康会議幹事会構成員の皆様には、応募企業の取組実績をご覧いただき、大賞の選出にご協力をいただいています。

健康経営の取組を審査するのは2回目でしたが、女性の健康に配慮されている企業が増えていると感じました。
また、受動喫煙に関する法整備が進んだことで、これからのたばこ対策は、「卒煙」に向けた取組が期待されます。
社会復帰プログラムを整えている企業もあり、従業員の病休復帰への取組が広がっていくと良いと思っています。

公益社団法人三重県医師会 理事 小西 博 様

今年度から企業の規模別に審査を進めたことで、中小企業の皆さんのがんばりがよく伝わってきました。
個人単位の業務や不規則な勤務形態になりがちな運輸業において、不妊治療の支援等の取組を応募してもらったり、社員の健康を第一に考えて創業以来法定外労働をさせていない企業があったことが印象的でした。
来年度も、企業オリジナルの取組を楽しみにしています。

三重県経営者協会 事務局次長 中村和仁 様